

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	英語演習（金曜4限）		
英文授業科目名	Intermediate Seminars in English		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-言語文化演習科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	社本 雅信		
居室	東1-807		

公開E-Mail	授業関連Webページ
shamoto@bunka.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
読解力向上と英国短編小説を読む楽しさを知る

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
「なし」

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>

<b>【教科書等】</b>
英文モーム（2）『凧・他』（英宝社、1,400円）

<b>【授業内容とその進め方】</b>
<p>天性のstory-tellerとして自他ともに許すW.S.モームの短編小説を読む。『凧』は、ロンドンの安サラリーマンの一家の生活をhumorousに描いたものである。</p> <p>各自の担当部分を予め指定するが、担当者以外もしっかり読み込んで授業に臨むこと。</p> <p>一回の授業で大体3ページ進み、10人程度の人が発表を担当する。1人につき7行から8行の英文の意味を取らせる。ときに、英文そのものを暗誦してもらうこともある。</p>

## 電気通信大学 平成16年度シラバス

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

学期終了後の成績を100%としたとき、期末試験の占める比率は70%から75%、平素の発表・授業に対する取り組み方・小テスト(2から3回実施)の成績を25%から30%とする。

なお、1)小テストを欠席すれば、その分は零点として扱い、

2)「演習」という科目の性質上、欠席が4回以上に及んだ場合は、定期試験の受験資格を失う。

### 【オフィスアワー：授業相談】

金曜日4時半から5時10分

### 【学生へのメッセージ】

学問に王道なし：こつこつやることが肝要

### 【その他】